

令和7年度 清掃技術訓練センター 訓練予定一覧

別紙-2

※注記 ①下記一覧表の、訓練目的、奨励対象、募集定員、訓練対象者・奨励などの記述内容については、当清掃一組職員を対象としています。訓練受講の際に参考にしてください。  
 ②受講可能な訓練でも、一組職員が多数の場合は受講をお断りすることがありますのでご承知おください。

コース名	科目・訓練目的	奨励対象	訓練番号	日程	日数	募集定員	訓練対象者・奨励など *1	他自治体訓練受講可能	
1 運転管理コース	【日常管理科】 日常的な運転管理技術の実際を学ぶとともに、故障や事故の発生を想定したシミュレーション訓練を通して、プラントをはじめとする清掃工場の管理能力を身に付ける。	技能系職員 技術系職員	1-①	第1回	5月13日(火)、14日(水)、15日(木)	3日間	4名	清掃工場の運営に関する基礎的な知識習得を目指した訓練のため、運転係配属1~2年目の職員の受講を特に奨励する。	原則として、受講不可(ご相談下さい)
			1-②	第2回	7月1日(火)、2日(水)、3日(木)	3日間	4名		
			1-③	第3回	7月15日(火)、16日(水)、17日(木)	3日間	4名		
			1-④	第4回	令和8年1月27日(火)、28日(水)、29日(木)	3日間	4名		
		他自治体	1-⑤	(他自治体)	10月21日(火)、22日(水)、23日(木)	3日間	4名	他自治体向けのため一組内募集は行わない。	4名程度
	【危機管理科】 日常的な運転管理技術の実際を学ぶとともに、危機管理対応に重点を置いたシミュレーション訓練を通して、プラントをはじめとする清掃工場の危機管理能力の向上を図る	技能系職員 技術系職員	1-⑥	第1回	6月17日(火)、18日(水)、19日(木)	3日間	4名	危機管理対応能力向上を目指す職員の受講を奨励する。清掃工場の日常管理における基礎的な知識を有していれば、現所属は問わない。	受講可能
			1-⑦	第2回	9月2日(火)、3日(水)、4日(木)	3日間	4名		受講可能
			1-⑧	第2回	令和8年2月17日(火)、18日(水)、19日(木)	3日間	4名		受講可能
	【タービン・発電機科】 基本的な運転管理に関する知識を習得済みでタービン・発電機に関する知識の向上を目指す整備、運転係の職員の受講を奨励する。	技能系職員 技術系職員	1-⑨	第1回	5月27日(火)、28日(水)、29日(木)	3日間	4名	基本的な運転管理に関する知識を習得済みでタービン・発電機に関する知識の向上を目指す整備、運転係の職員の受講を奨励する。	受講可能
			1-⑩	第2回	11月18日(火)、19日(水)、20日(木)	3日間	4名		受講可能
2 コーシス積算	【積算科(他自治体)】 1 清掃一組の定期点検補修工事等に関わる代表的な補修案件を基にした設計・積算技術を学び、設計書・特記仕様書等を作成して、定期点検補修工事一連の文書等の作成実務を習得する。 2 演習を通して、設計積算実務及び内容照査の能力を習得する。	他自治体	2-④		12月3日(水)、4日(木)、5日(金)	3日間	6名	設計積算業務に関する基礎的な知識を有する者	6名程度
3 専門コース	【計装設備科】 清掃工場のプラント設備を構成する制御設備の基本的な仕組みを学ぶとともに、計装設備の制御方法などの実践的な技能知識を習得する。	技能系職員 技術系職員	3-④-1	第1回	9月8日(月)、9日(火)、11日(木)、12日(金)	4日間	6名	清掃工場の運営に携わり、計装設備(シーケンサ(PLC)やインバータ等)の理解を深めたい技術・技能系職員の受講を奨励する。	受講可能
			3-④-2	第2回	令和8年1月19日(月)、20日(火)、22日(木)、23日(金)	4日間	6名		清掃工場の運営に携わり、計装設備(シーケンサ(PLC)やインバータ等)の理解を深めたい技術・技能系職員の受講を奨励する。
	【電気機器制御科】 シーケンス制御の基礎から応用課題に取り組むなど、実践的な実技技能を習得する。また、電気設備の故障原因の追究・補修方法を学ぶ。	技能系職員 技術系職員	3-⑤		令和8年2月16日(月)、17日(火)、19日(木)、20日(金)	4日間	6名	清掃工場の運営に携わり、計装設備(ハードシーケンス)の理解を深めたい技術・技能系職員の受講を奨励する。	受講可能
4 コーシス実習	【ボイラー・タービン主任技術者育成科】 定期点検補修工事・中間点検時における工事監督のあり方、工事検査の方法、定期事業者検査、安全管理審査の取組等についての理解を深め、安全かつ適切な工事の推進方法を習得する。	技術系職員	4-①	第1回	5月~7月の内8日間(日程は各工場と調整後決定します)	8日間	4名	ボイラー・タービン主任技術者、同代行を目指す機械職員、及び定期点検補修工事等の工事監督や安全管理審査に向けた検査等の業務を担当する技術系職員に受講を奨励する。ボイラー・タービン主任技術者、同代行の受講も可能。	受講可能
			4-②	第2回	10月~令和8年2月の内8日間(日程は各工場と調整後決定します)	8日間	4名		受講可能
5 整備技能コース	【溶接技能工作科 アーク溶接基礎編】 アーク溶接機の安全な取扱いを学び、アーク溶接の基本的な技能を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-①-1	第1回	6月11日(水)、12日(木)、13日(金)	3日間	4名	TIG溶接基礎編との連続受講が可能。新規採用の技能系職員は3年目までに受講することを奨励する。 ※定員を超えた場合、アーク溶接とTIG溶接の連続受講者を優先とします。	受講可能
			5-①-3	第2回	令和8年3月11日(水)、12日(木)、13日(金)	3日間	4名		受講可能
	【溶接技能工作科 TIG溶接基礎編】 TIG溶接機の安全な取扱いを学び、TIG溶接の基本的な技能を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-①-2	第1回	6月16日(月)、17日(火)	2日間	4名	TIG溶接機の安全な取扱いを学び、TIG溶接の基本的な技能を習得する。	受講可能
			5-①-4	第2回	令和8年3月16日(月)、17日(火)	2日間	4名		受講可能
	【旋盤技能工作科】 旋盤の安全な取扱いと基本操作を学び、工作技能を習得する。	技能系職員	5-③-1	初級	10月20日(月)、21日(火)、23日(木)、24日(金)	4日間	2名	・職場に旋盤があり、基本操作を習得したい職員の受講を奨励する。 ・修了後は、訓練No.5-③-2「旋盤技能工作科中級」の受講を推奨する。	受講可能
			5-③-2	中級	令和8年3月2日(月)、3日(火)、5日(木)、6日(金)	4日間	2名		・職場に旋盤があり、基本操作を習得したい職員の受講を奨励する。
【分解整備科 基礎編】 各種機器を実際に分解することで、機器の構造や特性を理解する。また、使用する工具の適正な選択と使用方法を学び、安全かつ実践的な機械整備の技能を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-④-1	第1回	9月30日(火)、10月1日(水)、2日(木)、3日(金)	4日間	6名	新規採用の技能系職員は3年目までに受講することを奨励する。	受講可能	
		5-④-2	第2回	12月16日(火)、17日(水)、18日(木)、19日(金)	4日間	6名		受講可能	
6 コーシス管理	【環境法令科 入門編】 清掃工場の公害対策や測定データに関する単位や用語、基本的な環境関連法令の知識を習得する。	全職員	6-①-1		12月3日(水)午前(東京区政会館20階205会議室)	半日	20名	本訓練の入門編は、環境法令の基礎から解説を行うので新規採用職員をはじめとする全ての職員に受講を奨励する。 実用編との連続受講が可能。	若干名受講可能
			6-①-2		12月3日(水)午後(東京区政会館20階205会議室)	半日	20名		本訓練の実用編は、環境マネジメントシステム担当や運営協議会の担当など環境法令に関する職務に従事する職員に受講を奨励する。 入門編との連続受講が可能。
8 コーシス特別	【清掃工場の建替事業について】 清掃工場の建替計画の策定及び環境影響評価、建替工事に係る知識の向上を図る。	全職員	8-①		10月16日(木) 北清掃工場(建替工事中)	1日	20名	建設部の業務の流れがわかるため、建設部に興味がある職員の受講を奨励する。	受講可能
			8-②		11月5日(水)、6日(木)(シミュレータ室)	2日間	4名		清掃工場などにおける電気主任の役割とその業務内容を学ぶことにより、電気設備に係る維持管理実務能力の向上を図る。

※注記 諸般の都合により、日程が変更になる場合があります。